

共済と保険

一九八五年四月号 目次

巻頭言・歴史をふまえて考えよう……………(八)

交差点

西垣と宮城と……………	森 静朗	
パートナーシップ……………	藤田 楯彦	(一〇)
共済と保険の競合……………	猪狩 唯男	

私的保険は社会保険に代りうるか

……………本間 照光……………(一九)

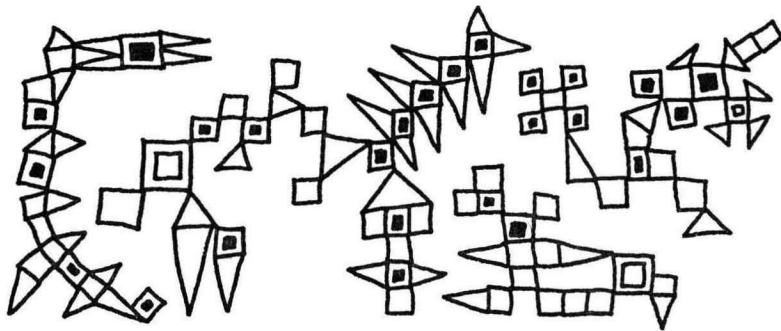
〈時言月評〉……………(三五)

▽料下げと配当／家計と保険料／「老人専門短期
保険」／出るクギを打つ生協規制

〈第十五回共済研究会〉

リスク・マネジメント……………森宮 康……………(四六)

——家計におけるリスク処理——



▽共済学校のお知らせ△

第一回研修会受講者募集

(四五)

宮城孝治氏長逝

(四四)

本・金融自由化と農協金融／簡易保険・悪の構図

(六六)

〈上鳥羽だより〉

行政と法の運用

五木田和次郎

(六一)

論調・福祉の改革にも民間活力を／真に豊かな食生活

のために／ニセ薬を生む医薬の体質

(六八)

グラフ・老人人口一〇％に達す

(六一)

ことば・あと追いかから先進へ

(七一)

望
農協共済・六〇年度全共連事業計画／常勤役員の補選／全共連人事
漁協共済・漁業者年金TVC Mを放映／六〇年度全国大会東京で
漁家基本データを整備

展
保険界・生保五九年度の収支見込／保険審、各論の審議開始／第四
次「募体3計画」スタート／住友生命が信託と提携／興亜火

(七二)

の積立保険予算制度順調／損保協会「経営委員会」を設置／
情報処理協会が情報化保険で報告／住友・富士が新商品

編集後記

(八一)

☆表紙デザイン・八木聖子 ☆目次・交差点カット・全共連 印南博之